

ペットによる事故

事故の概要

【事例①】倉庫内の犬小屋付近から出火する火災が発生した。

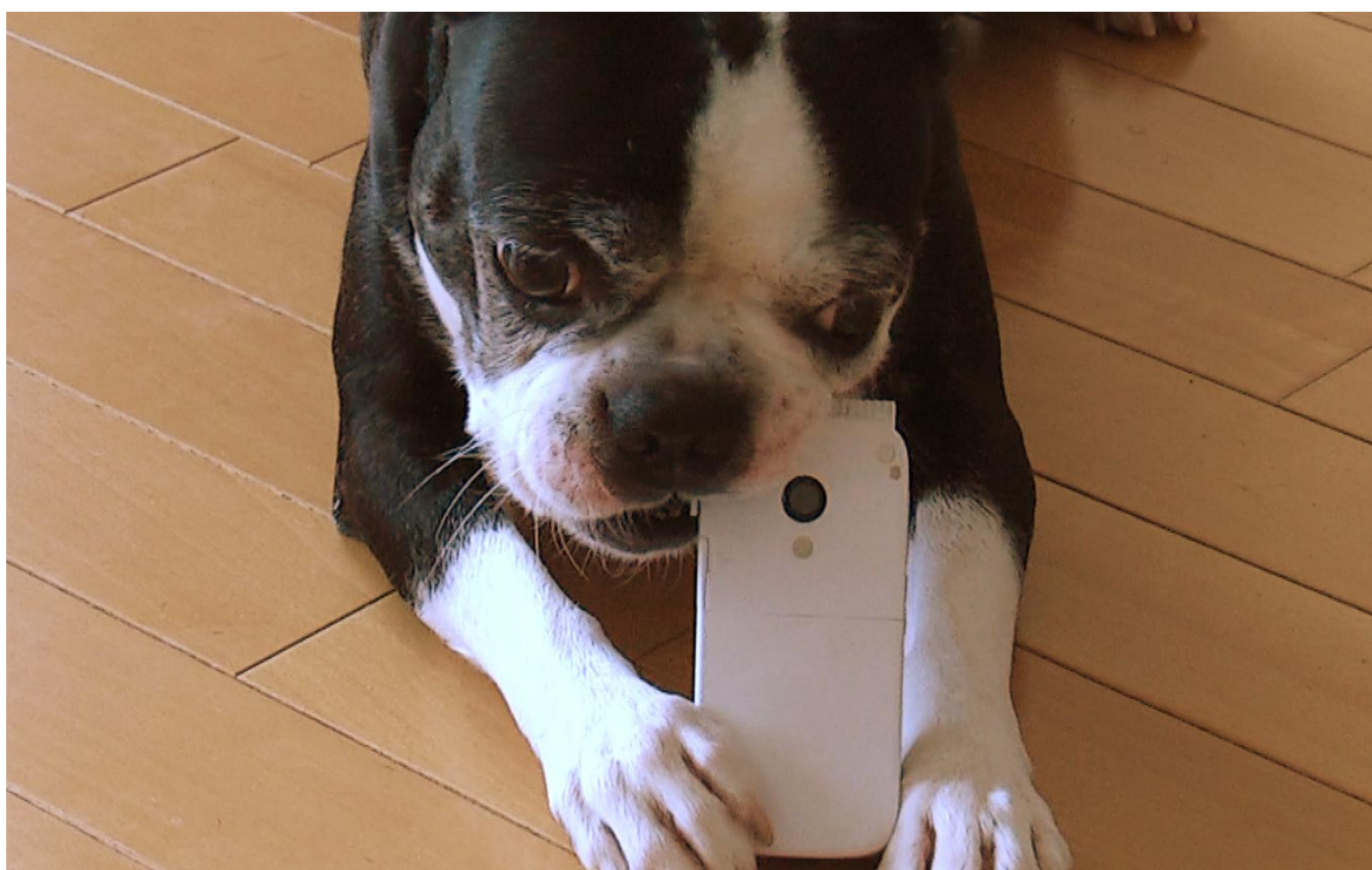
【事例②】プリンターの電源ケーブル差し込み口付近から発火し、周辺の壁が焦げた。

【事例③】充電中の携帯電話と、その周辺を焼いた。



事故の原因

【事例①】犬小屋の中に敷いていた電気カーペットを犬がつまで引っかいたため、内部の配線がショートしたものです。



【事例②】プリンターに猫の尿が浸入したため、基板がショートしたものです。

【事例③】携帯電話を犬がかんだため、電池パック内部の電極がショートして異常発熱が生じ、破裂して火災に至ったものです。



事故防止のために

◆電源コード等をかじったり、ひっかいたりして、断線やショートさせることがあります。電源コードカバーやコンセントカバーを利用してください。

◆かじったり、尿をかけたりされないよう、ものを放置しないでください。

◆ストーブの周囲は、柵を設けるなどして、近寄らせないようにしましょう。チャイルドロックなども活用しましょう。

◆ペットの暖房用に、専用機器以外を使用しないでください。

